2026年11月5日

各　位

会 社 名　ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社
代表者名　代表取締役社長　松田　泰秀
（コード：366A、東証グロース市場）
問合せ先　執行役員CFO　千葉　健人
（TEL. 03－5544－9898）

当社子会社が販売するサービスの提供元における不正アクセス及び情報漏えいに関するお知らせ

当社子会社の株式会社あしたのチーム（以下、「あしたのチーム」）がOEM提供を受け販売している組織サーベイシステム「あしたのサーベイ」において、システムのOEM提供元である株式会社ラフールより、同社システムに対する不正アクセスにより、一部顧客情報が不正に取得されたことが確認された旨の報告を受けましたので、下記のとおりお知らせいたします。

関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

１．概要

2026年10月30日、あしたのチームは、システムのOEM提供元である株式会社ラフールより、同社が運営するサーベイシステム環境において不正アクセスが発生し、一部顧客情報が不正に取得されたことが確認された旨の報告を受領いたしました。

その後、あしたのチームおよび当社において、影響範囲の確認、対象顧客の特定を進めた結果、あしたのチームが販売する「あしたのサーベイ」を利用する顧客企業の一部がその対象となっていることを確認いたしました。

なお、現時点において、当社および当社グループのシステムに対する不正アクセスは確認されておらず、本件はシステムのOEM提供元である株式会社ラフールのシステム環境において発生した事案となります。

２．経緯

株式会社ラフールによれば、同社は2026年10月27日にシステム環境における不審なアクセスを検知し、不正に利用された認証情報の停止および当該アクセス元IPアドレスからの通信遮断を実施するとともに、社内対策委員会を設置し、証拠保全、原因究明および影響範囲の調査を開始したとのことです。

その後の調査により、個人情報が取得されたことが確認され、2026年10月30日にあしたのチームに対し報告がありました。

あしたのチームは当該報告を受領後、対象顧客および対象情報の確認を進めるとともに、当社においても本件の重要性に鑑み事実確認を進めてまいりました。その結果、本日までに一定の事実関係を確認できたことから公表するものです。

３．現時点で判明している影響範囲

あしたのチームが販売する「あしたのサーベイ」を利用する顧客企業３社、209名に係る情報が対象となっていることを確認しております。

漏えい対象情報には、氏名、所属部署、従業員番号、サーベイ回答情報、ショートサーベイ結果及びストレスチェック結果等が含まれております。なお、現時点で、それらの情報の公開や不正利用等の二次被害は確認されていないとの報告を受けております。

４．当社グループの対応

当社グループは、本件を重大な事案として認識し、対象となる顧客企業等への個別のご連絡を順次進めております。

また、株式会社ラフールと連携し、詳細な原因究明、影響範囲の特定および再発防止策等の策定・実施を進めてまいります。

なお、現時点で当社グループが把握している内容は、株式会社ラフールから受領した情報に基づくものであり、今後の調査の進展に伴い、対象範囲その他の事実関係が変更又は追加される可能性があります。今後開示すべき事項が判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

５．業績への影響

現時点において、本件による 2027 年３月期連結業績に与える影響は確認されておりません。

今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以　上